

今年度実施 JR留萌本線利用促進事業

「炭鉄港」日本遺産認定記念フォーラム

クラウスの記憶を明日へつなぐ

2月15日(土)
ほろしん温泉で開催
約100名が参加

フォーラム(炭鉄港推進協議会主催)は、クラウス15号の歴史や魅力を幅広く伝えることで今後のまちづくりや地域振興に繋げるとともに、本町の宝である「クラウス15号蒸気機関車」の記憶を後世に引き継ぐため開催されました。



▲小樽の炭鉄港を話す高野宏康学術研究員

小樽商科大学学術研究員の高野宏康氏から「炭鉄港というストーリーを交わすことで地域の魅力を再発見することができる。これまでもバラバラであった地域の文化財が一つのストーリーで繋がることで色々な可能性が見えてくる」と講演がありました。

次に兵庫県朝来市総合政策課の和田幸司氏から平成29年に日本遺産に認定された「鉱石の道 銀の馬車道」について、「日本遺産認定に向けて関係する6市町が広域的な連携のもと取り組んだ結果、行政間や企業間の繋がりが人と人との繋がりができた。歴史の繋がりがけではなく、ご縁をつなぐストーリーとして新しいものが生まれしていく可能性がある」と話されました。



▲フォーラムの様子



▲地元での事例を紹介する兵庫県朝来市和田幸司副課長

パネルディスカッションでは、NPO法人炭やまの記憶推進事業団理事長の吉岡宏高氏が「沼田町の炭鉱は他の炭鉱と違って特異的な成り立ちが特徴的で、炭鉄港という光をクラウス15号のレンズをとおして他の地域を照らし、沼田町を絡めた独自のストーリー、炭鉄港から発生するストーリーを色々と作って欲しい。小樽、室蘭、空知だけでとどめることなく全道に広げるために、その先触れを担っていただきたい」と話されました。



▲吉岡宏高理事長

炭鉄港とは・・・

「炭鉄港」とは空知の「石炭」、室蘭の「鉄鋼」、小樽の「港湾」とそれらをつなぐ「鉄道」という北海道近代化のストーリーに焦点を当てた産業遺産活用の取り組みのことをいいます。令和元年5月20日に日本遺産に認定され、石炭の運搬で活躍した沼田町の「クラウス15号蒸気機関車」がその構成文化財に認定されました。



▲クラウス15号蒸気機関車

これまで町と町観光協会では、JR留萌本線の利用促進および沼田町の活性化、観光PRを目的として、様々なイベントや講演会等を実施しました。

8/2 ほたる観賞 ツアー

札幌等からの参加者は、JRで恵比島駅まで向かい、駅舎等を撮影した後、クラウス15号の見学やほろしん温泉ほたる館で温泉を楽しみ、夜には幻想的なほたるの乱舞を観賞しました。



8/22 留萌本線メモ帳プレゼント

夜高あんどん祭り前夜祭に、町外から留萌本線を利用して参加し、前夜祭終了後、町内飲食店を利用された方に観光協会特製JR留萌本線メモ帳等をプレゼントしました。

9/21 ぷらぷらまち歩き2019

NPO法人炭鉱の記憶推進事業団の主催で行われ、参加者はクラウス15号の前で記念撮影をし、旧留萌鉄道跡やダムの下になった浅野地区の歴史等について触れました。

10/6 雪中米プレゼント

明日萌・ほたるの里ウォーキングに、留萌本線を利用して深川市等から参加された方に雪中米をプレゼントしました。



10/13 すずらんイベント

明日萌の里20年記念として、NHK連続テレビ小説「すずらん」で主人公「萌」役を演じた遠野なぎこさんと、終瑠美さん等のゲストと一緒に深川駅からJRに乗車し、ロケ地である明日萌駅（恵比島駅）まで向かう車内では交流会等が行われました。

乗車後に行われたトークショーでお二人は、今でも町民が駅を守っていることに感動され、10年後の再会を約束いただきました。



11/24 今後の鉄道を皆で考える

地域住民の生活と更なる地域振興の発展を目指していく上で重要な役割を担ってきた鉄道等、今後の地域交通を考えるシンポジウムを開催。(株)日本旅行北海道地方創生推進室渉外部長の永山茂氏の講演やパネルディスカッションを行いました。



留萌本線にある石狩沼田駅は、明治43年（1910年）に開業。昭和47年（1972年）に沼田～新十津川間が廃止されるまで札沼線の終点駅でもありました。

恵比島駅も同じく明治43年（1910年）に開業。浅野炭鉱や昭和炭鉱から産出される石炭を留萌港へ運ぶ接続駅として利用されていました。



▲石狩沼田駅のホーム



▲昭和47年に改築される以前の石狩沼田駅



▲恵比島駅跨線橋



▲駅員も多くいた恵比島駅

J R石狩沼田駅でキップ・定期券を買おう！

○販売時間

月曜日から金曜日（祝祭日除く）

午前7時20分～午後1時40分

不在となる時間帯がございますので、ご確認をお願いいたします。

（不在時間：午前8時55分～9時50分、午前11時25分～午後12時35分）

◆お問合せ 電話 35-2210



町では、JR利用促進の一貫として「JR乗り続け隊サポーター（隊員）」の募集をしています。サポーター登録者には、今後町で実施するJR留萌本線を主とした利用促進活動や関連イベント等の情報を随時配信します！

また、サポーターになった方には特典として特製バッジを贈呈します。

申込方法は、沼田町ホームページ「JRに乗り続け隊サポーター（隊員）募集について」から申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールかFAXでお送りいただくか、産業創出課までお越しくください。

◆お問合せ 産業創出課 JR留萌本線対策室
電話 35-2155